# 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月30日


上場会社名 株式会社 田谷　　上場取引所　東
コード番号 4679　URL http://www.taya.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田谷 和正
問合せ先責任者　(役職名) 取締役副社長 兼 執行役員経営企画推進室長　(氏名) 田代 久士　TEL 03-5772-8411

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 9,010 | △1.4 | △88 | ― | △87 | ― | △123 | ― |
| 25年3月期第3四半期 | 9,134 | △3.8 | 125 | △72.2 | 119 | △73.7 | 5 | △96.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | △24.80 | ― |
| 25年3月期第3四半期 | 1.10 | ― |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 8,300 | 4,026 | 48.5 | 805.81 |
| 25年3月期 | 8,614 | 4,260 | 49.5 | 852.61 |

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　4,026百万円　25年3月期　4,260百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | ― | 22.00 | 22.00 |
| 26年3月期 | ― | 0.00 | ― | | |
| 26年3月期(予想) | | | | 22.00 | 22.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,155 | 0.9 | 140 | 78.4 | 135 | 93.1 | 20 | ― | 4.00 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | | |
|---|---|---|
| ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： | 無 |
| ②①以外の会計方針の変更 | ： | 無 |
| ③会計上の見積りの変更 | ： | 無 |
| ④修正再表示 | ： | 無 |

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期3Q | 5,100,000 株 | 25年3月期 | 5,100,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期3Q | 102,895 株 | 25年3月期 | 102,895 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期3Q | 4,997,105 株 | 25年3月期3Q | 4,997,105 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しや政府の経済政策などの効果もあり、企業収益に改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調となっておりますが、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクもあり、また、消費税増税に伴う消費マインド減退への懸念もあり、依然として先行きが不透明な状況となっております。

美容業界におきましては、景気回復感から個人消費は持ち直しの兆しがあるものの、所得環境の低迷や物価の上昇により家計は依然厳しく、また、業界内の店舗間競争も激しく経営環境は極めて厳しい状況となっております。

このような状況の下、当社といたしましては『顧客生涯価値の創造』をスローガンに、お客様との強い信頼関係を築き継続的なお付き合いをしていただけるように、顧客サービス等の一層の充実を図り、「優れた技術と優れたサービスを提供し、地域における顧客満足ナンバーワンのサロン」を目指し、既存店の強化を行ってまいりましたが、個人消費動向は依然慎重であり、退職デザイナーの顧客離れや、夏の天候不順や秋の台風などによる来店周期の乱れもあり来店客数が伸びず、当第３四半期累計期間における既存店の入客数は、前年同期比4.8%減と低調に推移しました。

店舗につきましては、美容室３店舗（TAYA 武蔵小杉東急スクエア店、Shampoo 鶴見店、Shampoo あざみ野ガーデンズ店）を新規出店し、一方で美容室１店舗（Shampoo 千葉長沼店）を閉鎖いたしました。また、既存美容室１店舗（TAYA千葉そごう店）の全面改装を行っております。これにより当第３四半期会計期間末の店舗数は、美容室151店舗と小売店１店舗となりました。

以上の結果、当社の第３四半期累計期間の業績は、売上高9,010百万円（前年同期比1.4%減）となり、営業損失88百万円（前年同期は営業利益125百万円）、経常損失87百万円（前年同期は経常利益119百万円）となり、四半期純損失は123百万円（前年同期は四半期純利益５百万円）となりました。

### （２）財政状態に関する説明

当第３四半期会計期間末の総資産は8,300百万円となり、前事業年度末と比べて314百万円減少いたしました。

流動資産の残高は2,629百万円となり、前事業年度末と比べて195百万円減少いたしました。固定資産の残高は5,670百万円となり、前事業年度末と比べて118百万円減少いたしました。主な増加は、売掛金の増加23百万円、主な減少は、現金及び預金の減少240百万円、建物の純減85百万円であります。

当第３四半期会計期間末の負債総額は4,273百万円となり、前事業年度末と比べて80百万円減少いたしました。

流動負債の残高は2,239百万円となり、前事業年度末と比べて190百万円減少いたしました。固定負債の残高は2,034百万円となり、前事業年度末と比べて109百万円増加いたしました。主な増加は、長短借入金の純増140百万円、支払手形及び買掛金の増加42百万円、主な減少は、賞与引当金の減少89百万円、社債の償還50百万円、未払法人税等の減少38百万円であります。

当第３四半期会計期間末の純資産は4,026百万円となり、前事業年度末と比べて233百万円減少いたしました。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末49.5%から48.5%に減少いたしました。

### （３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これら予想数値と異なる可能性があります。なお、平成26年３月期の通期業績予想につきましては、平成25年10月31日公表の平成26年３月期第２四半期決算短信の予想数値から変更はございません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はございません。

### （２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はございません。

## ３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はございません。

## ４．四半期財務諸表

### （１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成25年３月31日） | 当第３四半期会計期間<br>（平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,910,534 | 1,670,447 |
| 売掛金 | 557,165 | 580,375 |
| 商品 | 49,197 | 51,988 |
| 美容材料 | 31,046 | 32,014 |
| その他 | 278,167 | 295,501 |
| 貸倒引当金 | △899 | △899 |
| 流動資産合計 | 2,825,212 | 2,629,428 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,785,136 | 1,699,594 |
| 土地 | 1,375,445 | 1,375,445 |
| その他（純額） | 56,288 | 45,448 |
| 有形固定資産合計 | 3,216,870 | 3,120,489 |
| 無形固定資産 | 54,771 | 49,089 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 2,035,915 | 2,014,462 |
| その他 | 482,322 | 486,718 |
| 貸倒引当金 | △151 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 2,518,086 | 2,501,179 |
| 固定資産合計 | 5,789,728 | 5,670,758 |
| 資産合計 | 8,614,941 | 8,300,186 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成25年３月31日） | 当第３四半期会計期間<br>（平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 400,408 | 443,086 |
| 短期借入金 | 120,300 | 235,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 100,000 | 100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 551,111 | 422,090 |
| 未払法人税等 | 70,634 | 31,903 |
| 賞与引当金 | 199,848 | 110,150 |
| 資産除去債務 | 4,130 | 2,549 |
| その他 | 982,990 | 894,370 |
| 流動負債合計 | 2,429,423 | 2,239,150 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 230,000 | 180,000 |
| 長期借入金 | 1,071,698 | 1,226,082 |
| 退職給付引当金 | 384,805 | 388,828 |
| 資産除去債務 | 197,726 | 205,984 |
| その他 | 40,712 | 33,418 |
| 固定負債合計 | 1,924,941 | 2,034,313 |
| 負債合計 | 4,354,365 | 4,273,463 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,480,180 | 1,480,180 |
| 資本剰余金 | 1,702,245 | 1,702,245 |
| 利益剰余金 | 1,237,605 | 1,003,752 |
| 自己株式 | △159,455 | △159,455 |
| 株主資本合計 | 4,260,575 | 4,026,722 |
| 純資産合計 | 4,260,575 | 4,026,722 |
| 負債純資産合計 | 8,614,941 | 8,300,186 |

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

| | 前第３四半期累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） | 当第３四半期累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 9,134,974 | 9,010,681 |
| 売上原価 | 7,902,085 | 7,993,034 |
| 売上総利益 | 1,232,888 | 1,017,646 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,107,137 | 1,105,812 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 125,751 | △88,166 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 953 | 1,642 |
| 不動産賃貸料 | 7,970 | 7,810 |
| その他 | 18,730 | 19,784 |
| 営業外収益合計 | 27,654 | 29,237 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 21,630 | 20,627 |
| 不動産賃貸費用 | 5,516 | 5,592 |
| 社債発行費 | 3,417 | － |
| その他 | 3,747 | 2,512 |
| 営業外費用合計 | 34,310 | 28,732 |
| 経常利益又は経常損失（△） | 119,095 | △87,660 |
| 特別利益 | | |
| 退店補償金 | － | 5,159 |
| 特別利益合計 | － | 5,159 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,598 | 8,092 |
| 減損損失 | － | 14,350 |
| 訴訟関連損失 | 14,677 | － |
| 特別損失合計 | 19,275 | 22,443 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△） | 99,819 | △104,943 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 44,793 | 45,508 |
| 法人税等調整額 | 49,520 | △26,535 |
| 法人税等合計 | 94,313 | 18,972 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | 5,506 | △123,916 |

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はございません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はございません。